

キャラクター名 プレイヤー名

ブルー

メインクラス	ウィザード	Lv.1:	メイジ	レベル	19
サポートクラス	セージ	Lv.1:	セージ	性別	男
称号クラス				年齢	10 (精神年齢110)
種族	アーシアン			境遇	没落
出自 (効果)	魔術師			目標	好奇心

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	14	9	8	29	22	26	5
ボーナス	4	3	2	9	7	8	1
クラス修正	0	0	0	3	3	1	1
他修正				1	1	1	
能力値	4	3	2	13	11	10	2

HP	125
MP	213
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ヘキサロッド[S1]	至近	-1	14	0	0	0	-2	0
左手	ミスティックシールド[S1]		0	0	0	3	3	-2	0
頭部	ミスティックサークレット[S1]				0	2	1		0
胴部	ミスティックガープ[S1]				-1	10	2		-2
補助	栄光の前立て				0	7	3		0
装身具	真理の書								
能力値			3	0	2	0	10	13	9
スキル									
その他									
総計(右)			2	14					
総計(左)			3	0	1	22	19	9	7
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	11			11	+ 2 d
トラップ解除	3			3	+ 2 d
危険感知	11			11	+ 2 d
エネミー識別	13	6		19	+ 5 d
アイテム鑑定	13	6		19	+ 2 d
魔術判定	13	6		19	+ 5 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	3			3	+ d

所持品	
セット効果：アーケイン	ミスティックガープ[S1]
	↳ 感知のクリスタル
ヘキサロッド[S1]	
↳ 魔烈のクリスタル	冒険者セット
	↳ 野営道具
ミスティックシールド[S1]	↳ ロープ
↳ 知力のクリスタル	↳ ランタン
	↳ 火打ち石
ミスティックサークレット[S1]	
↳ 精神のクリスタル	異次元バッグ
	ポーションホルダー

現在重量：	9	所持金：	167959	預金・借金：	
最大重量：	24				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン：転生	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果：	タイミングがメイキングのアーシアン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3							
イモータリティ	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果：	《トリビアリスト》を取得する							
	1							
効果：								
# セットアップ	1							
効果：								
クイックサーチ	★	-	セットアップ	-	自身	-	1/セットアップ	
効果：	エンサイクロペディアと「タイミング：セットアップ」のスキル1つを使用する。使用する順番はあなたが決定する。対象は同じでも、別々でも良い							
エンサイクロペディア	★	-	セットアップ	-	自身	自動	-	
効果：	エネミー識別を行う。この効果により、エネミー識別がセットアッププロセスで使用可能となる。							
コンコーダンス	★	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果：	「対象：場面（選択）」「射程：視界」のすべての対象にエネミー識別を行える							
インクリーズデバイス	1	12	セットアップ	20m	SL体	自動	-	
効果：	対象にダメージ増加を行う。対象が行う攻撃のダメージに+[知力]する。この効果はラウンド終了まで持続する							
	1							
効果：								
# マイナー	1							
効果：								
ブーストマジック	★	5	マイナー	-	自身	自動	-	
効果：	ダメージ増加を行う。魔法攻撃のダメージに+[感知]する							
マジックオペレーション	★	5	マイナー	-	自身	自動	-	
効果：	使用の際に属性から一つ選択せよ。魔法攻撃の魔法ダメージの属性を選択した属性に変更する。この効果はメイン終了まで持続する							
	1							
効果：								
# メジャー	1							
効果：								
ウォータースピア	★	6	メジャー	20m	単体	魔術	-	
効果：	対象に魔法攻撃を行う。その攻撃のダメージは[2D+5]（水属性魔法ダメージ）となる。また、その攻撃で1点でもHPダメージを与えた場合[放心]を与える							

かつて並行世界にてウロボロスに挑み、そして死んだ—— そのはずだった。しかし、セカイノオワリを目の当たりにした故に魂は幽界を彷徨い、目を覚ますと。そこは懐かしき、しかし何故かあちこちに火事の跡が残る、かつて追放されたはずのエルフの森であった。

成長に伴い自身の置かれた状況を知る。ここはかつて自身がいた世界とは異なる世界であること。かつてこの世界の自身が森を焼いて追放されたこと。そして—— ウロボロスタンジョンの奥へ向かおうとする者達がいる、ということ。

かつての絶望が蘇る。思いつきだけで体が震え動かなくなる。しかし、同時に。かつての戦友を殺した奴への敵討ちを、この手で行える機会が得られたことに感謝した。

少年は震える手を、足を、意志の力で抑え込み —— 再び死地へと挑む。

討伐/オーディール
アクゼリウス

